

私立大学図書館協会 2014 年度第 2 回東地区部会役員会 議事要録

日 時：2015 年 1 月 23 日（金）14：30～16：30

場 所：明治大学 アカデミーコモン 8 階 A7・A8 会議室

出席校：名簿のとおり

配付資料：

- ・私立大学図書館協会 2014 年度第 2 回東地区部会役員会（以下「役員会資料」と記載）
- ・私立大学図書館協会 2014 年度第 2 回常任幹事会（資料 1）
- ・役員校等選考に関する申し合わせ事項新旧対照表（資料 2）
- ・私立大学図書館協会東地区部会歴代役員校一覧（資料 3）

議事に先立ち、部会長校明治大学からの挨拶及び出席者の自己紹介が行われた。

議事進行は、部会長校明治大学図書館長が担当した。

議 事：

[報告事項]

1. 東地区部会関係

2014 年度東地区部会会務報告

部会長校明治大学より、役員会資料（PP. 4-7）に基づき報告があった。

2015 年度新規加盟予定校はなしと記載されているが、加盟希望が 1 件来ているとの報告があった。

2014 年度東地区部会研究部活動報告

研究部担当理事校専修大学より、役員会資料（PP. 8-10）に基づき報告があった。

（5）研修会について、当初予定していた講演者が当日体調不良だったため、急遽、記載の講演者へ変更されたことが報告された。

2. 2014 年度第 2 回常任幹事会報告

会長校立命館大学より、2014 年 12 月 5 日（金）に開催された常任幹事会について、資料 1 に基づき報告があった。

[協議事項]

1. 2014 年度東地区部会中間決算報告

部会長校明治大学より役員会資料（P. 12）に基づき決算報告がされた。特記事項として以下の説明があった。

- ・部会総会の案内及び申込を WEB で行ったため、印刷費及び通信費の支出が削減された。
- ・通信費の細目「部会総会開催通知発送代」は不要になったため、次年度予算から項目を削除することとした。

2. 2014年度東地区部会研究部中間決算報告

研究部担当理事校専修大学より役員会資料（P. 13）に基づき中間決算報告がされた。特記事項として以下の説明があった。

- ・加盟校への通知を、従来の郵送からメールに変更したため、通信費の支出がおさえられた。

3. 2015年度東地区部会事業計画（案）及び予算（案）

部会長校明治大学より、役員会資料（PP. 14-15）に基づき以下の説明があった。

- ・地域参加館との連携強化において、地区ブロック選出理事校の役割の検討が進むことによってさらに進められると考えている。
- ・次期は北海道から理事校が選出されているため、役員校活動費交付金の増額に伴い役員会費を増額した。

監事校立教大学より、年度事業計画についてはここ数年毎年同じ計画となっている、それぞれの計画について実行した進捗度が見えないので、毎年、年度事業報告を行い記録に残すべきであるとの意見があった。部会長校明治大学より、次期部会長校である学習院大学と協議して、2015年度第1回東地区部会役員会で再度提案すると回答した。

4. 2015年度研究部活動計画（案）及び予算（案）

研究部担当理事校専修大学より、役員会資料（PP. 16-17）に基づき以下の説明があった。

- ・運営委員会の活動計画として、2014年度は研究部活動活性化に向けて検討を進めてきたが、次年度は実際に活動をしていく。
- ・加盟校への案内をメールで行うようになったため、印刷費、通信費を昨年度から50,000円ずつ減額した。

審議の結果、1～4について異議なく承認された。

5. 役員校等選考に関する申し合わせ事項の改正について

部会長校明治大学より、資料2に基づき以下の説明があった。

- ・役員校の構成変更を今回の改正の主な目的とし、現状に合わせて文言等を修正した。
- ・東北北海道地区担当理事校に関わる内容を削除し、地区ブロック選出理事校の選出方法を明記した。
- ・総会、研究会等の会場は東京近郊以外からも選択できるようにした。
- ・協会関連団体委員会のうち、私立大学図書館協会から委員を推薦している委員会を全て記載した。

審議の結果、異議なく承認された。

[懇談事項]

1. 2015年度東地区部会総会・館長会・研究講演会の開催（案）について

部会長校明治大学より、役員会資料（P. 20）に基づき説明があり、東京近郊以外での開催は初めてのことであったとの報告があった。また、会場近隣の加盟校として、東北福祉大学から運営サポートの申し出があったことが報告された。

2. 次期運営委員と研修委員について

研究部担当理事校専修大学より、役員会資料（P. 21）に基づき説明があった。

3. 次期東地区部会選出委員について

部会長校明治大学より、資料1（PP. 51-53）に基づき説明があった。

4. 東地区部会役員校、総会当番校、部会総会会場校の選出について

部会長校明治大学より、資料3に基づき説明があった。今期選出すべき役割は、残り地区ブロック選出理事校（Bブロック）のみとなったことが報告された。

5. 東地区部会新旧役員校事務引継について

部会長校明治大学より、担当ごと必要に応じて引継をすませるよう依頼があった。

6. 2013年度・2014年度活動報告について

部会長校明治大学・研究部担当理事校専修大学より、役員会資料（PP. 23-25）に基づき、2014年度第2回東西合同役員会に提出予定の活動報告について説明があった。

以上